

# ゼロクリーンP-03

強力タイプ

●消防法非該当 ●毒劇法非該当 ●有機則非該当 ●PRTR非該当 ●ハロゲン非含有

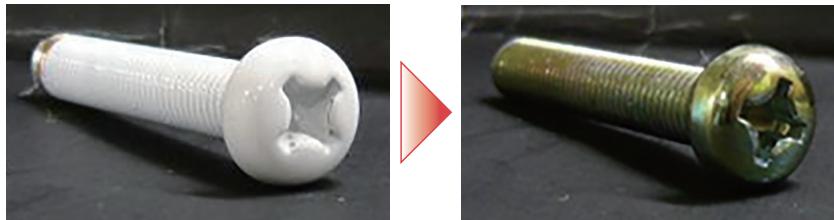
- 硬化した各種塗装膜(溶剤、粉体等)を強力に分解剥離可能です。
- アクリル、ウレタン、エポキシなどの各種樹脂膜や接着剤を剥離可能です。
- 50°C以上で使用する場合、等量の水で希釈して使用可能です。

## 用途

- 粉体塗装用治具、マスキング治具(シリコーンゴム)に付着した塗装膜の剥離
- 鉄、SUS上の各種樹脂膜、塗装膜、接着剤の剥離

## 剥離例

鉄製ネジ治具(エポキシポリエステル系塗料) 50°C、4時間浸漬



## 使用上の注意

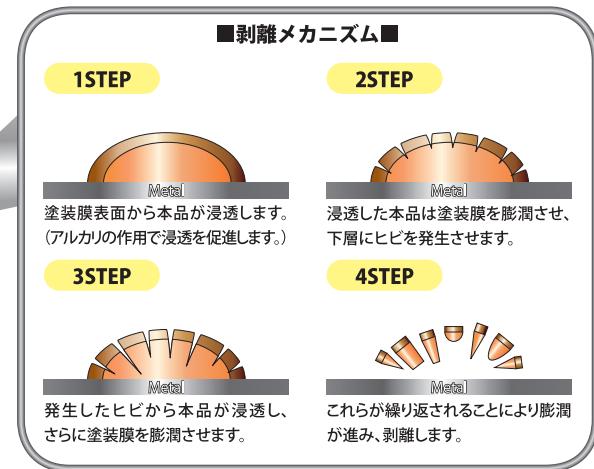
- 材質により変色や腐食する恐れがあるので、用途及び使用方法以外では使用しない。●吸入飲用不可・人体に害があるので、吸いしたり飲んだりしない。●目に危険・眼に入ると失明する恐れがあるので、保護メガネまたは保護面を必ず着用する。●皮膚に損傷・皮膚に損傷を与える恐れがあるので、ゴム製手袋、ゴム製保護衣を必ず着用する。●蒸気を吸いしない。●この製品を使用する時に、飲食または喫煙しない。●取り扱い後はよく手を洗う。●他の容器に移し替えない。●加温等により、水分が蒸発減少すると、成分が析出したり引火点が生じることがあるので、水や製品を適切に補充する。●引火した場合は、棒状注水ではなく、泡・二酸化炭素・粉末消火器等を使用して消火する。●使用前に、部品の材質への影響を確認する。●床・壁・器具等にかかると、腐食・変色・塗装剥離する可能性があるので、かからないようにする。●キャップを開けるときに液が飛び出る恐れがあるので注意する。●使用途中で容器を移動させる場合は、キャップをしっかりと閉め、液が漏れないことを確認する。

## 応急処置

- 吸入して気分が悪くなった場合は、直ちに作業を中止し、すみやかに通気の良い所で安静する。気分が回復しない場合は、本品持参の上、医師の診断を受ける。●飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ、無理に吐き出させないで、本品持参の上、医師の診断を受ける。●眼に入った場合は、こすらずすぐに15分間以上流水でまぶたの裏まで洗い、本品持参の上、すみやかに医師の診断を受ける。コンタクトレンズを着用の場合は、固着していないかぎり、取り除いて洗眼し続け、すみやかに医師の診断を受ける。●皮膚に付着した場合は、直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、本品持参の上、すみやかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると重度の薬傷に至る。(衣服にかかつてしまひ込んだ場合は直ちに脱衣し、同様の処置を行う。)●汚染された衣類を再利用する場合には洗濯する。●暴露した時、または、気分が悪い時は、医師に連絡する。●物的被害を防止するために流出したものを吸収する。●衣服にかかった場合は、シミになる恐れがあるので、すみやかに洗浄する。

## 保管及び廃棄方法

- 耐腐食性/耐腐食性内張のある容器に保管する。●施錠して保管する。●子供の手の届く所には置かない。●保管時には必ず密封し、直射日光の当たる場所、凍結の恐れのある所、40°C以上になる所や、水・湿気が多く錆の発生しやすい場所には置かない。●横に倒して保管しない。●廃棄の際は、内容物や容器を、都道府県知事の許可をうけた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。



## 使用方法

※作業をする際は保護メガネ、ゴム製手袋、ゴム製保護衣を必ず着用してください。

- 【剥離工程】 剥離対象物を本品に浸漬してください。塗装膜の種類や状態にもよりますが、浸漬時間の目安は10~60分程度です。剥離が不十分な場合には、剥離状況を確認しながら浸漬時間を延長してください。必要に応じて高圧水やブラッシング等で塗装膜を除去してください。
- 【水 rinsing 工程】 塗装膜の剥離後は十分に水 rinsingを行ってください。※ rinsing 後の水は関連法規や自治体毎の条例に従い処理してください。
- 【乾燥工程】 必要に応じてエアーブロー等で対象物を乾燥してください。※対象物が鉄の場合には錆の原因になりますので、十分に乾燥してください。



荷姿	18kg/缶
製品コード	3655
管 理 No.	UG02
JANコード	4979782036551

※ここに明示された以外の詳細については当社発行のSDS(安全データシート)をご覧ください。